



晴れたり雨が降ったり、天気の違いが多いこの時期。室内でも戸外でも、子どもたちは汗ばみながらも日々色々な遊びを楽しんでいます。この季節ならではの自然に触れたり、室内でもこの時期だからこそ遊べる感触遊びなどの遊びを思い切り楽しんだりし、過ごしていきたいと思います。

これからますます気温や湿度が高くなり、暑さと疲れから体調を崩しやすくなります。十分な睡眠をとり、朝ごはんをしっかり食べて元気に過ごしましょう。

○保育目標～身近な自然に親しもう・感触遊びを楽しもう

この季節ならではの水・砂・泥などの感触を楽しみながら遊ぶように年齢に応じた環境を整えていきます。また、見つけた生き物や畑や、プランターに植えた夏野菜の世話をし変化の驚きや生長の喜びを味わいたいと思います。命の大切さについても気づけるように働きかけます。

○生活目標～歯みがきを丁寧にしよう

6月4日～10日は「歯と口の健康週間」です。なぜ歯磨きが大切であるのかを、年齢に合った方法でわかりやすく知らせます。そして、歯の役割や虫歯予防、歯の大切さについて紙芝居や歯の模型などを使用して知らせ、歯磨きが身につくようにします。

<保育の様子>



ぞう組



きりん組



くま組



うさぎ組



りす組



ひよこ組



6月の予定



- 2日(月) 身体測定週
- 4日(水) 弁当の日
- 6日(金) <ふれあいデー> 節句会
- 10日(火) 巡回相談日(山田心理相談員来所)
- 11日(水) 一日保育士(3歳児以上①) ☆
- 〃 はすだっこ体育会見学(5歳児 於: 平田小学校)
- 12日(木) 保育所開放日(給食試食会)
- 13日(金) 尿検査提出日
- 〃 はすだっこ体育会見学予備日(5歳児)
- 〃 布団持ち帰り
- 17日(火) 誕生会
- 18日(水) 内科健診①(きりん・くま・りす組)
- 19日(木) 避難訓練
- 20日(金) 集金日
- 23日(月) 河川氾濫時避難出前講座(3・4・5歳児)
- 〃 河川氾濫時情報伝達訓練 ☆
- 24日(火) 保育所開放日
- 25日(水) 歯科検診
- 26日(木) 一日保育士(3歳児以上②) ☆
- 27日(金) 布団持ち帰り
- 30日(月) 内科健診②(ぞう・うさぎ・ひよこ組)

春の遠足
きりん組
ぞう組一の谷公園へ
電車で行きま
した。

7月の主な行事

- 1日(火) プール開き ☆
- 3日(木) 一日保育士(3歳児以上③) ☆
- 14日(月) 一日保育士(3歳児以上④) ☆

☆印の行事につきましては後日お便りで詳しくお知らせします。



お知らせ



○小学校との連携について

職員が就学先の各小学校に出掛けて連絡会を行います。

○健診(検診)について(18日・25日・30日)

お子さんが健康で過ごすために、今月は次の健診(検診)を行います。結果は健診後、個別にお知らせします。保護者の方の付き添いはありません。

内科健診(及川小児科医) 18日・30日…継続児受診

歯科検診(宋本歯科医) 25日…全員受診

○河川氾濫時避難出前講座・情報伝達訓練について(23日)

島根県河川課の方をお招きし、河川氾濫時の避難の仕方などを教えていただく出前講座と保護者の皆様への通報訓練を行います。今年度も『ゆめねっと』を使用したメールによる通報訓練を計画していますので、アプリの不具合等がないよう確認をお願いします。保護者の皆様と連携し、子どもたちの安全に努めたいと思います。

ほっとルーム～自分の荷物は自分で持とう!

保育園・幼稚園の送り迎えで意識してほしいこと～

保育園や幼稚園の送り迎えの時、お子さまの荷物はどうしていますか?

子どものカバンは持たない方がよい?!

自分の荷物を持たないということは自分で管理できていないということ。そうすると、カバンを忘れた時に「何で持って来てくれなかったの?」と保護者の方のせいになってしまう可能性があります。物をなくしたり、忘れ物をしたりということにもつながってくるかもしれません。

送迎時は荷物を持つことを習慣づける絶好のタイミング

小学校に入った途端、今まで親が持ってくれていた荷物を自分で持たなくてはならなくなるのは子どもにとって「面倒」です。でも、小さい頃から習慣付いていれば「当たり前」になります。しかも、保育園・幼稚園の送迎時は荷物をもつことができる絶好の時間。保護者の方が近くでサポートできる時期なので、無理なく習慣付けていくことが可能です。

小さい頃から慣れておくとなお◎

小さなリュックや手さげなどを用意してあげて、お出かけの時に子どもが自分で持つようにしましょう。子どもの物をすべて入れるのではなく、無理なく持てるようにしてください。おもちゃやお菓子など、「持ちたい」と思えるものから始めてみるとよいですね。もちろん、「今日は特別にカバンを持ってあげる」という日があっても、「ママの荷物ちょっと手伝ってほしいな」とお願いする日があっても OK。自分の持ち物は自分で持ちながら助け合う気持ちも大事にしていきたいですね。

(ベネッセ教育サイトより抜粋)

持ち物の管理は生活をしていくうえで、とても大切な能力です。そして、通所リュックを自分で持つことで、大人に褒められ自信がつき、自己肯定感が育ちます。保育所では、3・4・5歳児に通所バッグは自分で持つよう伝えているところです。保護者の皆さまもお子さまが、自分のリュックが持てるよう言葉をかけたり、ロッカーから背負うまで少し待ってみたりするご協力をよろしくお願いします。そして、リュックを背負っている姿を共に褒められる機会が持てると嬉しく思います。



ご寄贈ありがとうございました

保護者様～ラップの芯他・紙パンツ
地域の方～メダカ・赤砂・トイレトペーパー



職員出張・研修のお知らせ ※印は午後からの研修

6日※管理職研修～安食亜希子・森脇・多々納(web)

13日※救命救急講習①～全職員

16日※救命救急講習②～全職員

18日～20日 キャリアアップ研修(幼児教育)～神田

20日※中堅研修～黒田・三島美紀(web)

24日※人材育成委員会職員研修～足立

27日※新任研修～高橋・曾田・三成

